

（あて先）

公益財団法人名古屋まちづくり公社理事長

団体名称 まちづくりHAPPYの会

代表者氏名 都市 太郎

代表者住所 ○○区○○町○丁目1-1

## まちづくり活動助成 実績報告書

当団体のまちづくり活動の実績状況について、名古屋都市センターまちづくり活動助成金交付要綱の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

### 助成概要

|              |                   |
|--------------|-------------------|
| 助成部門         | スタートアップ部門・団体づくり助成 |
| まちづくり<br>活動名 | *申請書と同じ           |
| 助成額          | ○○○○○円            |
| 活動期間         | 令和5年 6月 ~ 令和6年 月  |

## 2 助成対象のまちづくり活動を行ったふりかえり

申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください。

(1) 目標達成（目標を達成できたか、達成できなかったものがある理由）

**\* 申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください**

- ・申請書記載の〇〇〇ワークショップ形式の〇〇会は、町内会や各関係者とも連携でき、目標である〇〇名の地域の方に参加いただけた。
- ・〇月までに地域の安全性を高める〇〇〇の作成を計画したが、〇〇〇や〇〇〇〇により計画を見直すこととなった。

(2) 活動の成果（参加者や地域住民の評価、活動を通して得られた成果など）

**\* 申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください**

- ワークショップではじまった交流により、新たに〇〇〇の企画が生まれ、来年度実施が決定した。
- ・さまざまな活動が地域で認知され、団体メンバー（ボランティア含む）が〇〇に増え、かつ活動地域もひろがった。

(3) 活動における工夫（活動の目標達成のために工夫した点など）

**\* 申請書に記載の活動の「目的、目標、計画」に基づきふりかえりをご記入ください**

- ・ワークショップ開催に向け、事前アンケートを実施し課題を抽出、その解決に有効な講師を選定し実施した。また、〇〇〇へ参加し、広報活動の協力をお願いした。
- ・活動の様子が伝わるように、〇〇〇の利用を開始した。

(4) 活動の改善点（課題や反省点と、それを踏まえ今後の改善などを具体的に）

- ・参加者の年代にやや偏りがあるので、事前アンケートの方法を変更していく。  
具体的には、回覧板や地域の広報誌、チラシ作成だけでなく、〇〇〇も利用し、広く実施していく。
- ・〇〇〇の作成のまちなか歩きについて、地域のイベントと連携するなど、〇〇〇などを行い、参加者の増加を目指す。

(5) 次年度の活動計画（具体的な活動の見通しなど）

- ・ワークショップよりひろがった〇〇〇の定期開催を実施する。  
2か月に1回、〇〇〇にて行う。
- ・計画見直しとなった〇〇〇を作成し、安全なまちづくりのため役立てる。回覧板他で周知し、希望者に配布する。

(6) 活動を進めるうえで、助成事業について改善を望むこと

**\* 箇条書きにするなど、できるだけわかりやすくご記入ください。**

**具体的な事例などありましたらお願いします。**

※第5号様式は、2ページにおさまるように記入してください。

※活動における実施した内容（写真やレポート、調査結果等）、経費にて作成した成果品（チラシ、冊子など配布物）を別添資料としてください。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする